

活動番号I210-0240

堀内響子ヴァイオリン・リサイタル とパトス四重奏団演奏会

未来へつなぐしが文化活動応援事業 成果報告書

エンモ・コンサーツ・堀内響子・上敷領藍子

アーティストを地方に迎え入れる二つの道

■ ①堀内響子ヴァイオリンリサイタル

■ 地方出身のアーティストが地元で活躍できるシーンを創る

- 音楽系の大学は一部の都市にしかないので、多くの地方出身者は地元を離れ研鑽を積むことになる。海外留学などを合わせると地元に関わることは次第に希薄になり、人脈も途絶えてしまうことが多いと聞く。卒業後の仕事も地方には少なく、故郷で公演をすることがままならない事例をよく耳にする。地元の方もそのことを知らず、えっそんな人が自分の街にいたのかと驚く。
- こういったアーティストがいつでも帰ってくればコンサートが開ける環境をつくりたい。地元排出のアーティストを地元の方に縁をつないでいく。エンモ・コンサーツの役目の一つだと思う。

■ コンサート概要

- タイトル「堀内響子ヴァイオリンリサイタル」
- 日時：2021年12月18日（土）14：00開演
- 場所：木之本スティックホール
- 出演：堀内響子（ヴァイオリン）、深貝理紗子（ピアノ）
- 演奏曲目：ヨハン・セバスティアン・バッハ/無伴奏ヴァイオリンの為のパーティータ第3番 BWV1006より プレリユード、ウジェーヌ・イザイ/無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番作品27、レナード・バーンスタイン/組曲ウェスト・サイド・ストーリーより “I Feel Pretty” “Somewhere” “America”、ガブリエル・ユルバン・フォーレ/夢のあとに、セザール＝オーギュスト＝ジャン＝ギヨーム＝ユベール・フランク/ヴァイオリンソナタ イ長調
- 料金：一般2,000円・大学生1,000円・高校生以下500円

■ コンサートのほかにコロナ禍において会場に来られない方々のためにライブ配信を実施、編集後アーカイブ配信を実施

- 収録・配信に関しては安田音楽制作事務所様の協力を得た

アーティストを地方に迎え入れる二つの道

■ ②パトス四重奏団演奏会

■ 一度演奏いただいたアーティストを再び招く

- パトス四重奏団は2019年同団発足時に縁あって木之本に来ていただいた。その時のお客様の反応がすごくて、もう一度来てほしいという声が圧倒的であった。一度来ていただいたアーティストに再び来ていただくことは、1+1以上の縁が深まると思う。今回も確実にファンが付き、アーティストと聴衆の距離が一気に近づいた印象を強く持った。10月に開催した橋本幸枝さんやトリオアイリスなどでも同じであったが、回を重ねて行くことで、お客様の楽しみも増すし、アーティストに新しい地盤をもたらすことにつながる事が実感させられる。

■ コンサート概要

- タイトル「パトス四重奏団演奏会」
- 日時：2022年1月16日（日）14：00開演
- 場所：木之本スティックホール
- 出演：上敷領藍子（ヴァイオリン）、木下雄介（ヴィオラ）、増田喜嘉（チェロ）、吉竹優（ピアノ）
- 演奏曲目：モーツァルト：ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478、マルティヌー：ピアノ四重奏曲 第1番 H287、ブラームス：ピアノ四重奏曲 第3番 ハ短調 作品60
- 料金：一般2,000円

■ コンサートのほかにコロナ禍において会場に来られない方々のためにライブ配信を実施、編集後アーカイブ配信を実施

- 収録・配信に関しては安田音楽制作事務所様の協力を得た

コンサート結果

- ご来場：① 92名・② 78名（コロナ対策において座席数を通常297席のところ124席に絞って設定、集客率69%）
 - 生配信視聴数：① 47件・② 35件
 - アンケート回収：① 49件・② 50件（回収率62%）
 - ①とても満足：39%、満足：69%、やや満足1%
 - ②とても満足：74%、満足：26%、
 - コメント一例
 - 堀内響子ヴァイオリンリサイタル
 - 長浜出身の方が故郷で演奏されると聞いてお邪魔しました。普段聴けない曲から有名な曲の演奏を聴けて満足です。
 - バイオリンやピアノによる生演奏を聴く機会が少ないので、このようリサイタルは新鮮でとてもよかったです。今回は大人たちが多かったですが、湖北地域の子供たちがもっとこのようなコンサートに触れる機会があり、一人でも音楽の道に進みたいと思うことができたらいいのにと感じました。
 - 長浜出身にこんな達者な演奏家がいるのは誇らしい。伸びやかな音すばらしい。
 - パトス四重奏団演奏会
 - 待ち望んだコンサートでした。プログラムも楽しめました。もちろんのことですが各楽器の響きが素晴らしく、息づかいまでが音楽のようです。
 - 若手の演奏家さんたちの力強い演奏が聞け満足です。体力がすごいきりそうでした。こんな立派な方々の演奏が聞けて幸せです。
 - 前回来ていただいた時の演奏が心に残っています。今回も本当に素晴らしく、演奏が始まると鳥肌がたちました。マルチニューが特にすごかった。1楽章終わった後に観客席で「すごい」と声が漏れてました。ブラームスもよかったですチェロにしばれました。4人の調和がとても気持ちいいです。
 - 総括
 - どちらの公演も、クラシック音楽初心者向けとはいいがたい、少し難しいプログラムだと思ったが、アンケートを見る限り充分満足いただけ、しっかり鑑賞いただけた結果を得た。このことは演奏がとても良ければ、少々難しい内容でも充分聴き手の胸に⁴響くことができるという証だと考える。

演奏会記録写真

■ 堀内響子ヴァイオリンリサイタル



■ パトス四重奏団演奏会

